

読んで納得、知って得するE WORDS

ちょっと気になる言葉を各界のエキスパートの方々にキーワード方式で解説して頂きます。みなさんに「へ～、そうだったのか」を連発させるコーナーです。ニュージーランドに関する事で、気になるワード、知りたい事、エキスパートの方に解説してほしい事があれば、ask@ecube.co.nzまでお送りください。

動 タッチラグビー

ニュージーランドで盛んなスポーツといえば、ご存知ラグビーですが、タッチラグビー(Touch Rugby)は聞いた事がない方が多いのではないのでしょうか。ラグビーよりも親しみやすく女性でも気軽に参加できるというタッチラグビーを、日本代表の奈良秀明さんにご紹介していただきました。



●タッチラグビーの歴史

1960年代、オーストラリアでラグビーリーグのウォームアップ用として始められたとされています。比較的簡単なルールから、次第に競技人口が増え、現在はニュージーランドやオーストラリア、日本、イギリス、アメリカ等で広く競技されています。ラグビーは冬のスポーツですので、夏はタッチラグビーを行っているラグビー選手が多くいます。

●ラグビーとの違い

タッチラグビーのグラウンドはラグビーの約半分の広さですので、基本のラグビーは15人で行なうのに対し、タッチラグビーは6人で行ないます。出場登録人数は1チーム14人で、何度でも随時選手交代をすることができます。

また、ラグビーではボール争奪のために「タックル」をしますが、タッチラグビーはそれを「タッチ」に変えた、とても安全なスポーツですので、年配の方や女性、子供でも参加することができ、ミクストクラス(男性3人+女性3人)として大会にて正式クラスがあります。



●基本ルール

ラグビーの様にボール争奪がない代わりに攻撃回数の制限(6回のタッチで攻守交替)を設けています。

試合はキック・オフで始め、攻撃権(ボール)を持つチームは、6回タッチされるまで攻撃することができます。攻撃側がボールを持って走ったり、味方にボールをパスしたりしながら相手のトライゾーンにボールを持ち込み、ボールを地面につける事によって得点が入ります。防御側は、相手をタッチすると相手の前進をとめることができます。

このようなルールから、ラグビー選手のように体格のよい人だけでなく、細身の方、足の速い人に向いているスポーツと言えます。



●オークランドでプレイできるチーム

オークランドには「Acorns」という男女混合(年齢制限なし)のタッチラグビーチームがあります。

未経験者で始める方も多くいますので、興味のある方はぜひタッチラグビーを始めてみませんか?

*土曜日(15:00~17:00) 初心者向け・日本人中心
Auckland Domain

(Near Park Rd & Carlton Gore Rd)

*日曜日(15:00~17:00) 上級者向け・キウイが多い
Victoria Park

天候によって変更・中止になることがありますので、詳しくはこちらまでどうぞ。

021-076-0971(担当:森鼻)